

猛暑の夏を振り返って



井原 健雄
(香川大学名誉教授)

Takeo
Ihara

今年の夏は、これまでになく猛暑が続き、筆者にとっては体力の消耗が著しく、当初の計画どおりの仕事が一向に捗らないという極めて惨めな結果に終わってしまった。したがって、深く反省することの多い日々を心ならずも過ごしてしまったわけである。そこで、何故にこのような結果になったのかと、いま静かに振り返ってみるとき、すぐに思い浮かべることとして、これはきっと「地球温暖化」の影響であると決めつけることである。もとより、地元・香川県内にあっても最高気温が連日30度を超え、35度に迫る猛暑日が続くといった今年の夏は異常なことであり、しかもこれに伴って極端な水不足の事態が顕在化している。そこで、もしもそうだとすれば、筆者を含めてさらに広く我々・香川県民は、如何にしてこの「地球温暖化」への対応を図るべきであるのかについて深く考え、しかもそのための具体的な行動を起こすべきときだと考えるのであるが、この点については、いまなお明確な合意が得られているようには思われず、したがってまた、そのための具体的な行動も認められない。さらにまた、もっと重要なこととして、たとえ猛暑の夏は「地球温暖化」の所為であるといったところで、当方が余儀なくされた今年の夏の「惨めな結果」が元に戻るようなことは決してないのである。そこで、地球規模の、しかも我々・香川県民といったような「マクロ(巨視的)な見方」よりも、筆者個人の、しかも個別具体の実体験に基づく「微視的(ミクロ)な見方」によって、猛暑の夏を振り返り、所見の一端を披露することにしたい。

例年であるとして、いつも決まったように、恵まれた長い夏期休業の期間を利用して、それまでに読みたかった長編の図書や外国文献等を必読したり、あるいは論文等の執筆に専念したりするのであるが、今年の夏に限っては、あまりの暑さとそれまでの疲労の蓄積等によって、そのようなことが一切できなかった。それも今年の上半期には、北九州市立大学大学院での学位論文の作成指導に加えて、北九州ビジネススクール(K2BS)での「公共経済学」と「地域経済分析」の特別講義を行ったほか、さらに、高知工科大学の大学院と香川大学の大学院とでそれぞれ独自の集中講義を担当した。もとより、勉学の意欲に燃える熱心な社会人たちに面と向かって、彼らの問題意識を伺うとともに、当方としてもその対応として懸命の努力を傾注し得たことは、極めて有意義なことであった。

ところが、その一方で、その反動による一種の虚脱感が、猛暑の夏を迎えて一気に顕在化したように思われる。これも極めて異常なことであり、長編の図書を読む気力や論文を書こうとする気力が一向に湧いてこなかった。いくら暑いといっても部屋にエアコンを付けたら快適に過ごせるのではないかと仰せになるかも知れないが、可能な限り「環境」(エコ)対応を考えようとする昨今の風潮と、ある意味では独善的な偏見に加えて、当方のエアコンが急に故障してまったく作動しなくなったという冷徹な現実問題に直面せざるを得なくなった。

このような状況への対応として、毎朝早くから起きて、我が家に所狭しと積み重ねられている図書や資料類の整理を行うことにした。実は、今から5年ほど前の香川大学を定年退官する際に、長年使い慣れた研究室を綺麗に明け渡すべく、研究費で買い求めた図書の類はすべて大学の図書館に返却したが、自ら購入した図書や手書きの資料等については、取り急ぎダンボールの箱に詰め込んで我が家に持ち帰って山積みしていたのである。そこで、この機会を利用して、連日、これらの図書や資料類を数多くのダンボール箱から取り出して、改めてその整理を手掛けることにした。その際の留意事項として、真に必要なもののみを保存することにして、他は可能な限り廃棄処分することにした。このような作業は、日中の暑さも手伝って、結構、手間と時間の掛かるものであった。しかし、その過程で、幾つかの貴重な教訓を得た。その1つは、何度も読み返した図書や自らの著作物については、何のためらいもなく保存することにした。が、マニュアル本や各種の調査レポート等については、時の風雪に耐えることなく直ちに廃棄処分されることになった。その結果、歴史という風雪に耐えて生き延びてきた「古典」の重要性を改めて思い知らされた。他の1つは、昨今の印刷技術関連の著しい進歩によって、資料や関係書類の作成量が著しく増えていることに加えて、結果よりもその導出過程が重要であり、量よりも質の評価がより一層重要性を増していると思えることであった。とはいえ、今やその夏も去り、庭の木々にも秋の風情を感じる好季節となりつつある。読者諸賢のご健勝を切に祈念したい。

中央会だより 1

第60回中小企業団体全国大会開催に伴う
大会参加ツアー、参加者募集！

第60回中小企業団体全国大会が、11月20日(木)に宮城県仙台市の「仙台サンブラザ」で開催されます。

本大会は、全国の中小企業団体の代表者が一堂に会し、自らの決意を内外に表明するとともに、国等に対して中小企業振興施策の確立を訴え、組合をはじめとする中小企業連携組織を基盤とした中小企業の安定的な振興と豊かな社会の実現を図ることを目的としています。

本会では大会への参加と交流を深めるため大会参加ツアーを下記のとおり企画しております。今回は、東北の観光名所「青葉城」「猪苗代湖」「会津若松鶴ヶ城」などを巡るツアーとなっております。

ぜひ、傘下の組合員の皆様にもご周知いただきまして多数で参加下さいますようお願い申し上げます。



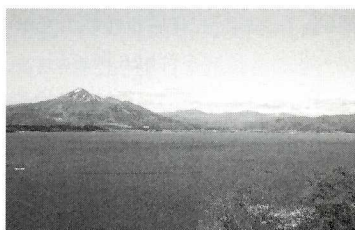
▲昨年度全国大会参加者



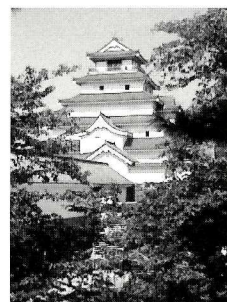
▲全国大会会場(仙台サンブラザ)



▲青葉城



▲猪苗代湖



▲会津若松鶴ヶ城

1. 日程表

日 程	スケジュール							宿 泊
11月20日 (木)	集合 (6:30)	高松空港 (7:35)		羽田空港 (8:45)		全国大会(仙台サンブラザ) (13:30~16:30)	 秋保温泉(泊) (17:30)	秋保温泉 伝承千年の宿 佐勘
11月21日 (金)	旅館 (8:30)	 青葉城 (9:00~9:40)	 五色沼 (12:30~14:00)	 桜原湖 (14:10~14:50)	 (ボートにて遊覧) 猪苗代湖 野口英世記念館 (15:40~16:40)	 東山温泉(泊) (17:20)	東山温泉 原 瀧	
11月22日 (土)	旅館 (8:30)	 会津若松鶴ヶ城・飯盛山 白虎隊の墓・ショー見学 (9:00~11:00)	 (昼食) 喜多方 (11:50~13:00)	 羽田空港 (18:20)	 高松空港 (20:45)			

※全行程貸切バス使用。 ※都合により日程に変更が生じる場合がございますのでご了承ください。

※旅行取扱会社は、トップツアー(株)高松支店です。

2. 参加料(旅行代金) 金105,000円(全国大会参加費含む。)

3. 募 集 人 数 30名

4. 申し込み締切日 平成20年10月10日(金)

お問い合わせ
申し込み受付先

香川県中小企業団体中央会 三好・藤井・小松原
TEL.087-851-8311 FAX.087-822-4377

中小企業組合検定試験のお知らせ

中小企業組合に従事する役職員の資質の向上を図るため、その職務の遂行に必要な知識に関する試験を行い、試験合格者の中から一定の実務経験を有する者に対し、中小企業組合士の称号を与える制度です。

現在、全国で3,559名(平成20年6月1日現在)の中小企業組合士が登録されており、組合や商工中金等それぞれの分野において活躍されております。是非、皆様方のチャレンジを期待します。



平成20年度「中小企業組合検定試験」受験要綱

受験資格 特になし(ただし、組合士として認定されるには組合等での実務経験が必要です。)

試験日 平成20年12月7日(日)

試験地 札幌、青森、仙台、秋田、さいたま、東京、長野、静岡、名古屋、大阪、松江、岡山、広島、山口、高松、福岡、長崎、大分、鹿児島、那覇

願書受付期間 平成20年9月1日(月)～10月15日(水)

受験料 5,000円(ただし、一部科目免除者は3,000円)

試験科目 ◆組合会計◆組合制度◆組合運営

申込方法など詳しいことは、最寄りの都道府県中小企業団体中央会にお問い合わせ下さい。
(受験願書等は各都道府県中小企業団体中央会にあります。)

平成20年度

検定試験を受けて 組合士になろう!

JUST TRY



中小企業組合検定試験

主催／ 全国中小企業団体中央会 後援／中小企業庁 協力／都道府県中小企業団体中央会

■お問い合わせ先 本会 総務部(TEL:087-851-8311)

※受験のためのテキストもありますのでご利用下さい。

平成20年度官公需確保対策地方推進協議会開催される

7月30日、四国経済産業局において平成20年度官公需確保対策地方推進協議会(四国経済産業局主催)が開催されました。この協議会は、官公需施策に関する意見交換の場として、毎年開催されているもので、関係官公庁の担当者をはじめ、官公需適格組合代表者や本会官公需関係担当者ら50名が出席しました。

四国経済産業局中小企業課田丸善朗課長の挨拶の後、「平成20年度中小企業者に関する国等の契約の方針」について、中小企業庁事業環境部取引課野辺裕官公需専門官より解説がありました。その後、本会官公需担当者が官公需関連事業について説明を行いました。



▲協議会の様子

最後に、県内官公需適格組合代表者が、組合PR並びに関係官公庁に対し受注機会の増大の依頼を行いました。なお、「中小企業者に関する国等の契約の方針について」は中小企業庁のホームページ(<http://www.chusho.meti.go.jp/keiei/torihiki/060808keiyakuhoushin.htm>)に掲載されています。

外国人研修生受入組合連絡協議会、平成20年度通常総会を開催

香川県外国人研修生受入組合連絡協議会は、8月22日、ウェルシティ高松において平成20年度通常総会を開催し、22会員（会員数39組合）が出席しました。

増田稔協議会会長（瀬戸内食品加工協同組合理事長）の挨拶の後、平成19年度事業報告・収支決算、平成20年度事業計画・収支予算についての審議が行われ、議案どおり承認可決されました。また、今年度は役員の補充も行われました。

議案審議後、高松入国管理局、香川労働局、香川県、JITCO高松駐在事務所の各担当者から外国人研修生・技能実習生受入組合が留意すべき事項についての説明がありました。

最後に「外国人研修生・技能実習生の受入事業の現状について」をテーマに意見交換が行われました。



▲挨拶を行う増田会長

■香川県外国人研修生受入組合連絡協議会に関するお問い合わせは、本会 工業振興部（TEL.087-851-8311）

「手袋生誕120周年記念講演会・地域交流会」を開催

日本手袋工業組合

日本手袋工業組合（砂川匡理事長、84組合員）は、8月20日、東かがわ市の三本松ロイヤルホテルにおいて「手袋生誕120周年記念講演会・交流会」を開催し市内外から関係者120人が出席しました。

初めに、砂川理事長が、「今年は東かがわ市に手袋産業が根付いてから120年の節目を迎える。多くの方々に感謝申し上げるとともに、これを契機にグローバルな躍進を目指すため、種々の記念行事を実施することにより広く手袋をPRし、業界の活性化を図りたい」と挨拶。

次に、梅原利之香川県観光協会会長が「地域活性化における手袋産業の役割」と題して記念講演を行いました。梅原氏は、「手



▲記念講演会会場の様子

袋産業は、全国90%のシェアを誇る香川県の代表的な地場産業であるが、視点を変えれば素晴らしい観光資源でもある。新製品開発や新分野進出などとともに、観光産業など他の業種と連携を図り、これらを全国に向け積極的に情報発信することで、業界発展に加えて地域活性化や香川県の知名度アップにもつながる。大いに期待している」とエールを送りました。続いて、交流会を開催し参加者は今後の地域活性化などについて懇談を行いました。

商工中金だより

「中央会推薦貸付制度」のご案内

●貸付制度の概要

貸付対象者	香川県中小企業団体中央会ならびに当公庫が定める支援対象テーマ(※)に取組む組合・組合員で、香川県中小企業団体中央会から推薦された者
資金使途	設備資金、運転資金
貸付限度	100百万円(貸付金額は当金庫所定の審査によります)
貸付利率	当公庫所定の貸出利率-0.3%(固定金利) ただし、貸出期間5年超については、長期プライムレートを下限とします。
貸付期間	当金庫所定の審査によります
担保	当金庫所定の審査の結果、必要となる場合があります
保証人	(組合へのご融資の場合)原則、組合役員 (組合員へのご融資の場合)原則、代表者1名
期限前返済	可能です。ただし、期限前返済手数料が発生する場合がございます

当公庫の審査の結果で融資できない場合もございます。(審査の結果につきましては、直接お申込人に回答いたします。)

※具体的な支援対象テーマ

- ☐新設組合支援
- ☐女性・子育て支援
- ☐ものづくり支援
- ☐環境対策支援
- ☐地域資源活用支援(農工商連携を含む)
- ☐BCP支援

【お問い合わせ先】

商工組合中央金庫 高松支店

〒760-0052 高松市瓦町1-3-8

TEL 087-821-6145 FAX 087-851-6074

中小公庫だより

貸付利率のお知らせ

平成20年8月18日より、当公庫の貸付制度が改定され、下記の通りとなりましたのでお知らせいたします。

なお、下記掲載は貸付制度の一部ですので、詳しくは中小公庫までお気軽にお問い合わせください。

融資制度	融資限度額	融資利率	特別利率限度額	融資期間(最長)	融資制度	融資限度額	融資利率	特別利率限度額	融資期間(最長)
一般貸付	4億8千万円 (うち運転資金 2億4千万円)	基準利率	—	設備 10年 運転 5年	地域活性化・ 雇用促進資金	7億2千万円	基準利率 特別利率①②③ (③-0.4)	5億4千万円	設備 20年 運転 7年
新事業育成資金	6億円	基準利率 特別利率③	6億円	設備 15年 運転 7年	環境・エネルギー 対策資金	7億2千万円	基準利率 特別利率①②③	4億円	設備 15年 運転 7年
新事業活動促進資金	7億2千万円	基準利率 特別利率①③	2億7千万円	設備 20年 運転 7年	社会環境対応施設 整備資金	7億2千万円	基準利率 特別利率②	2億7千万円	設備 15年
IT活用促進資金	7億2千万円	基準利率 特別利率①③	2億7千万円	設備 15年 運転 7年	事業再生支援資金	7億2千万円	基準利率+2.5% 基準利率+1.0%	—	設備 10年 運転 5年
企業活力強化資金	7億2千万円	基準利率 特別利率①③	2億7千万円	設備 20年 運転 7年	企業再建・事業承継 支援資金	7億2千万円	基準利率+0.3% 特別利率①	2億7千万円	設備 20年 運転 10年
海外展開資金	2億5千万円	基準利率	—	設備 15年	再挑戦支援資金	7億2千万円	基準利率 成功払い型金利	—	設備 15年 運転 7年

(※)同一貸付でも、担保などの該当要件や貸付期間により、適用利率が異なります。

融資制度の詳細は、中小企業金融公庫HPをご覧ください。

<http://www.jasme.go.jp/>

【お問い合わせ先】 中小企業金融公庫高松支店

〒760-0023 高松市寿町2-2-7 COI高松ビル3階

TEL 087-851-9141 FAX 087-822-1423

国民公庫だより

高松支店景況調査結果

当支店では四半期に一度、県内の企業経営者の皆様への景気動向に関するアンケート調査を実施しています。

平成20年4～6月期における県内の企業の業況判断DIは2.0ポイント上昇し、▲49.4となりました。来期は▲47.4と2.0ポイント上昇の見通しとなっています。

※業況判断DI:「業況が良いとする企業割合」-「業況が悪いとする企業割合」

業況判断DI(全業種)

	H18 10～12	H19 1～3	4～6	7～9	10～12	H20 1～3	4～6	H20/7～9 見通し
県内	-51.3	-41.0	-61.6	-50.6	-47.8	-51.4	-49.4	-47.4
四国	-52.2	-45.4	-49.1	-52.1	-42.8	-50.3	-51.2	-52.6
全国	-38.9	-37.7	-38.7	-42.9	-42.6	-45.7	-47.4	-49.2

国の事業ローン(普通貸付)

(利率は平成20年8月13日現在)

ご融資限度額	金利(固定)	ご返済期間
4,800万円	2.45%	運転資金 5年以内 設備資金 10年以内

【お問い合わせ先】

国民生活金融公庫 高松支店(融資相談係)

〒760-0023高松市寿町2-2-7 COI高松ビル2F

TEL .087(851)0198 FAX.087(822)9274

ホームページアドレス <http://www.kokukin.go.jp/>

組合企業訪問 頑張ってます

株式会社 宗家久ツ和堂

- 所属組合 香川県菓子工業組合
- 役職名 理事長

会社の概要



代表取締役社長 田村日出男

- 代表取締役社長** 田村日出男
- 創業** 明治10年
- 設立** 昭和27年4月1日
- 資本金** 2,800万円
- 従業員数** 65名
- 住所** 〒760-0024 高松市兵庫町4番地3
- アクセス** JR高松駅から南へ500m。徒歩8分。
(中央通り西側兵庫町アーケード内)
- TEL** 087-851-9280
- FAX** 087-851-9282
- 店舗** 総本舗、西店、中央店、喫茶くつわDO、
あるまーと・くつわ舎、高松空港店、三
越高松店、天満屋高松店
- 主なお取り扱い店** 四国キヨスク、三越、天満屋高松、マル
ナカ、天満屋ストア、イオンG、ゆめタウ
ン高松、高松空港、宇高国道フェリー他
- 取扱商品** 瓦せんべい、くつわせんべい、サンポ
ート、瓦っ子、瓦まん、カステラ、奉公さん、
青い国の詩、瀬戸の都、富麗野、クレット、
あられ三盆糖、合格せんべい、笑狸せ
んべい、さぬき遊山、讃感詩音、他
- e-mail** info@kutsuwado.co.jp
- URL** http://www.kutsuwado.co.jp



▲創本舗(高松市兵庫町)

瓦せんべい

宗家くつわ堂のメイン商品は「瓦せんべい」です。皆さんは「瓦せんべい」なんて硬くて、スマートさに欠ける菓子だと思われるかもしれませんが、私どもはこの煎餅を130年間も作り続けております。その間に大きな戦争も何回もありました。人々の趣向も変わり、軽くて、軟らかくて、小さいものがもてはやされる社会風潮の世の中になって参りました。いわばそういった時代の流れに抗する形で私どもの企業は生き延びてきたわけがあります。



▲讃岐の名物「瓦せんべい」

よく平和が続くと饅頭屋が栄えて煎餅屋が廃るといわれます。戦国時代の武将の顔は四角張ったいかつい顔が多く、江戸時代のお公家さんの顔は顎の細い瓜実顔が多いと言われております。それは平和な時には抵抗の少ない軟らかい食べ物が好まれ、戦争に明け暮れるときは奥歯で物を噛み締めることが多いので、いわゆるエラの張ったいかつい顔が多くなりがちなのだそうです。そういうことから言いますと今の世の中は煎餅屋に不利な世の中だということになりますが、どうぞそ

「瓦せんべい」を作り続けて百三十年

れでも頑張っている私たちを是非ご暴員にし続けて頂きたいと思います。

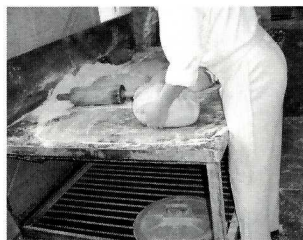
最近よく若い人が前歯で煎餅を噛んでいるのを拝見しますが、どうぞ煎餅は奥歯で噛んで頂きたいと思います。硬い煎餅を奥歯で噛んでいますと、脳の血行を良くするといったことも言われていますので、是非「瓦せんべい」を沢山召し上がって頂きたいと思います。

讃岐の特産糖にこだわり続けて

当社の商品菓（しおり）には、「風光明媚（めいび）な讃岐の国は昔から天の幸に恵まれ、人々の勤勉さがそれをまたよきものに育てあげてきた。中でも当地の砂糖キビから精製される特産糖は、讃岐の和三盆（わさんぼん）として普通の砂糖では味わえぬ香気と口溶けの良さでその名声を全国に早くから知られていた。ところがその砂糖はほとんど県外にそのまま出してしまうのみで、肝心の地元にはそれを使用した目ぼしい土産のなかったのを残念がった当社の創業者が、明治のはじめに苦心の結果、玉藻城の瓦に模した瓦せんべいを創成し、讃岐の名物として売り出したのが発端である」と書かれています。

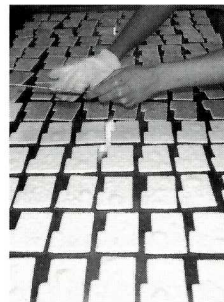
長く商売を続けるなかでこだわってきたもののひとつに讃岐特産の砂糖があります。どうしてその砂糖にこだわるのかというと、讃岐の砂糖には普通の砂糖に見られない味の深さやコクがあるからで、これは餅等を焼いた時に普通の砂糖と讃岐の砂糖をつけて食べ比べてみるとよく判ります。ところが、こうして品質の良さを誇っていた砂糖造りもコストの安い外国の砂糖の輸入に太刀打ちできなくなり県内の砂糖キビ畑はみるみる他の作物に転作されて、讃岐の砂糖造りもほとんど壊滅に近い状態になり、私どもも原料の確保が困難な時代が続くことになりました。わが社のセールスポイントにしていた原料の確保ができなければ、私どもの商品もその価値を失ってしまうことになるので、契約栽培に近いかたちで今は農家に砂糖造りを依頼しています。コストは何倍も高くなっていますが、それで原料の確保ができ、讃岐の砂糖造りは絶えることなく続けられています。

●「瓦せんべい」の主な製造工程

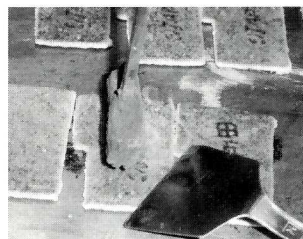


1
丁寧に生地を練る

2
平型のカス釜で
15分程度焼く
(手焼き)



3
焼き印を押して完成



ニーズにこたえて

お菓子を召し上がるときは、自然に笑顔が浮かんできます。私たちの仕事は、お菓子を通じて人々の心と心をつなぐ総合コミュニケーションサービス業であると考えております。人々に安らぎと楽しさをもたらすお菓子を作り、口に入ると郷土の香りが笑顔とともに広がるいわば生活の中に夢と彩を添えるお菓子造りに毎日励んでおります。

今後の抱負

時代は恐ろしいほど急激に変化していております。お菓子は単に甘くて美味しいものといった観点だけでなく、安心で安全であるということが最近特に強調される世の中になってきました。私たちのお菓子造りにもこの点を日常留意しながら、やはり香川のお土産は瓦せんべいであるという誇りを持って、この土地になくはならぬお菓子屋であり続けられるように努力してゆきます。また、伝統を守りながら、新しいことにもチャレンジし続ける会社を目指しますので、今後ともご愛顧賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

帰国前までの 日本語能力試験3級合格を目指して

－ 会社一体となった日本語教育への取り組み －

株式会社シー・アンド・エム

福井県鯖江市にある株式会社シー・アンド・エムは、第一次受入れ機関である財団法人中小企業国際人材育成事業団（以下、アイム・ジャパン）の指導の下、1998年1月より年2回のペースでインドネシア人研修生・技能実習生の受入れを行っています。受入れ職種は、電気めっき作業でこれまでの受入れ数は32名を越えました。

受入れ目的は、「国際貢献をしたい」という会社の方針によります。実は、以前海外進出の誘いがありましたが、会社としては、「海外進出でリスクを負うよりも外国人を受け入れて技術・技能を修得してもらう方がいい」と考えたので、その誘いは断り、現在も国内事業所における人材育成・技術移転を行っています。

同社は研修・技能実習事業の中で日本語教育に最も力を入れており、その徹底ぶりはアイム・ジャパンの広報誌で取り上げられたこともあるほど有名だそうです。

研修生は、来日前4ヶ月間の事前研修で日本語や日本の生活習慣を学んできますが、入国直後の3ヶ月間は、安全衛生に関する日本語を覚えてもらうため、毎日宿題を課しています。また、2ヶ月程度経過した頃からは、研修生一人一人に担当者（同社の日本人社員）をつけ、研修生が書いた研修報告書（日誌）の添削をしたり、小学校1年生から6年生対象の漢字学習帳を活用したりします。全員が帰国までに少なくとも日本語能力試験3級に合格することを目標とし、教材や検定料等試験に係る費用は全て会社負担とし

ています。さらに、3級合格者に対してはインターネットからのニュース、担当者が使った中学時代の国語の教科書を使って指導を行っています。最初のうちは、宿題の多さに気が滅入る研修生もいるようですが、ハードなカリキュラムをこなしていくうちに、1年後には日本語能力試験3級レベルに到達するまでになっています。さらに、担当者にとってもマンツーマン指導用ノート作成を通じ、分かりやすい指導方法を研究することで、勉強になっているようです。

生活面については、同社がインドネシアの各地域から受入れを行っており、研修生・技能実習生の間の地域対立に繋がることを防ぐため、原則として同国人同士ではインドネシア語で話すよう指導しているとともに、日本語を出来るだけ使うように言っています。

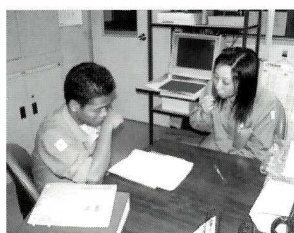
また、社内のレクリエーションを通じて日本の文化に触れる機会を出来る限り設けるとともに、研修生・技能実習生自身も日本人従業員や地域住民との自主的な交流を通じて日本語によるコミュニケーションを行うよう努めています。



茶道体験



集合研修



集合研修



地元小学校との交流

部長の寒蟬義朗さんによれば、「日本語教育に力を入れようと考えたのは、(1)金銭目的だけで日本にいてほしくない、(2)帰国までに最低日本語能力試験3級に合格してほしい、(3)品質管理を徹底しているので、その意味でも日本語を覚えてほしい、という社員全員の思いがあるそうです。また、電気めっき作業は、会社によって使用する機械が異なるため、機械の操作方法だけを覚えても、それを帰国後に活用することは難しく、その意味でもプラスアルファの知識や技能を身につけて帰って欲しいと考えています。ハードなカリキュラムは、受入れ当初から実施していますが、2期生が日本語能力試験2級に合格したことで、自信を持つことが出来ました」とのことです。

また、マンツーマン指導にあたられている永田伊津子さんからは、「研修生の日本語が上手になることで、自分に自信を持ち、日本人とたくさん話して仲良くなってもらいたい。そして、人との関わりの中で、いろいろな経験をし、成長してほしい」とのコメントがありました。

会社が一体となった日本語教育への取り組みは、確実に成果を上げており、これまでに日本語能力試験2級に4名、3級に19名が合格しました。さらに、この8年の間に、アイム・ジャパン主催の「安全衛生作文コンクール」においても8名が入賞したとともに、JITCO主催の「日本語作文コンクール」にもこれまで2名が最優秀賞に、6名が佳作に入選するという快挙を成し遂げています。



アイム・ジャパン主催の「安全衛生大会」で表彰される技能実習生



「日本語作文コンクール」の入賞者

日本語能力試験について、寒蟬さんは、「3級までの内容は、他人に言われて勉強しても合格できる内容ですが、2級以上は、それよりも本人のやる気に合否がかかっているのです。こちらの努力にも限界があります。また、大きなスパンで見ると、勉強をする時期がある一方で、勉強をしない時期もありますし、厳しい環境についていけない者もいます。その中で、継続して勉強を続けた者が結果を出すことが出来るのだと思います」とコメントしています。

最後にマンツーマン指導を通じて感じたことを伺ったところ、以下の通りお話がありました。

●上坂美智子さん

「最初は異国の人と関わることに對して興味半分、怖さ半分でした。今は、彼らの親から大切な息子たちを預かっている気持ちです。こちらでの経験が帰国後、何らかの形で彼らの役に立てばいいと思います。その貴重な3年間で充実したものになるためのサポートを少しでもしてあげたいと思います」

●前野見幸さん

「私と研修生は同年代で、先生というより彼らの兄弟のような気持ちでいます。彼らには日本で少しでも多くのことを学んで、帰国後はその経験を生かし、活躍して欲しいと思っています。私自身も彼らから学ぶことも多く、人生の中で貴重な経験をさせてもらっていると思います」

引き続き同社では、初の日本語能力試験1級合格者輩出を目標として、日本語教育に工夫を凝らしたいと考えています。また、最近帰国生の間で活発化している同窓会の組織化も数年以内に実現し、トータルで実り多い事業に発展させていきたいと考えています。

このコーナーの事例は、(財)国際研修協力機構発行の

「2006年版 外国人研修・技能実習に関する成果事例集」よりご紹介しています。

<内容についてのお問い合わせ先> (財)国際研修協力機構 総務部 企画調整課 Tel.03-6430-1104

2008 August

4日	仕事と生活の調和推進会議 四国管内主要経済団体と公正取引委員会との連絡会議	(高松サンプポート合同庁舎アイホール) (高松第二地方合同庁舎)
	中央会コーディネーター養成研修～6日	(東京都)
5日	新連携・モノ作り中小企業フォーラム	(東京都)
7日	活性化担当者研修～8日	(東京都)
9日	香川県書店商業組合通常総会	(リーガホテルゼスト高松)
18日	中小企業労働契約支援事業「全アドバイザー説明会」	(東京都)
19日	本会青年部正副会長会	(本会)
20日	手袋生誕120周年記念講演会・地域交流会 企業組合サミット2008	(三本松ロイヤルホテル) (東京都)
22日	香川県仕出し弁当協同組合通常総会 香川県外国人研修生受入組合連絡協議会総会 経営者・後継者研修事業 組合等Web構築支援事業委員会	(二蝶) (ウェルシティ高松) (オークラホテル丸亀) (高松青果物商業協同組合)
23日	協同組合庵治石振興会通常総会	(庵治観光ホテル)
25日	全中第3回外国人研修・技能実習制度検討委員会	(東京都)
27日	香川県管工事業協同組合連合会通常総会	(ホテルニューフロンティア)
29日	組合等情報ネットワークシステム等開発事業委員会	(中央電業株式会社)

9月21日～9月30日は
秋の全国交通安全運動が実施されます。
「後ろの安全は前の安心」

運動重点事項

- 全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
- 夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗用中の交通事故防止
- 飲酒運転の根絶
- 交差点及びその付近での交通事故防止

(香川県交通安全県民会議)

石あかりロード (9月20日まで)

讃岐石材加工協同組合が取り組んでいる「石あかりロード」が、今月20日(土)まで開催されています。琴電八栗駅から源平史跡・駒立岩までの旧庵治街道沿いに多数の石あかりの他、庵治石100トンで築いた茶室「100t庵」が展示されており、期間中の土曜日はライブやコンサートなど多彩なイベントも開催されています。

また、全国から個性あふれる作品を展示した「JAPAN石あかりコンテスト」も開催され、来場者が特別賞の受賞作品を選ぶことができます。

BOOK RANKING 県内ベストセラー



順位	書名	著者	出版社/定価
1	O型自分の説明書	Jamais Jamais	文芸社/1,050円
2	B型自分の説明書	Jamais Jamais	文芸社/1,050円
3	悩む力	姜尚中	集英社/714円
4	いっちばん	畠中恵	新潮社/1,470円
5	ハリー・ポッターと死の秘宝 上・下	J・Kローリング 松岡 佑子 訳	静山社/3,990円

香川県書店商業組合調べ